

優良賞

惜陰小学校6年

山本 優さん

●研究テーマ

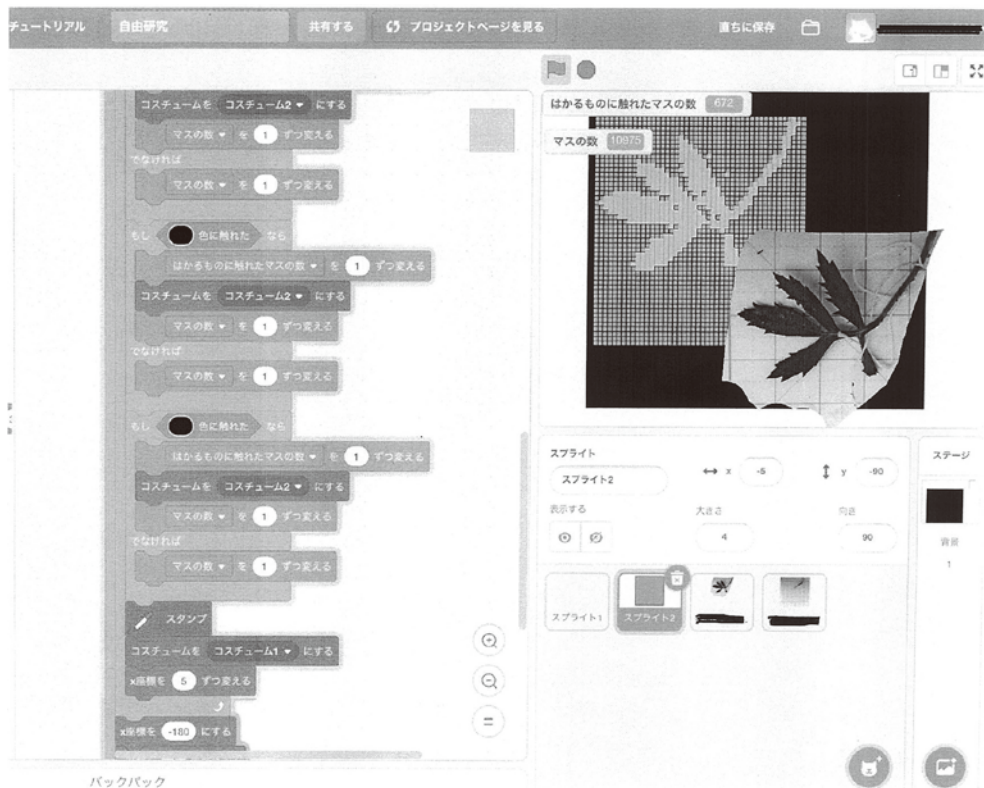
マリーゴールドをナメクジから守る研究 その2

動機

昨年、マリーゴールドの葉がナメクジに食べられる被害を減らすため薬を使わずに他の植物をとなりに植えることで防げないかと考え、実験した。その結果、3種類の植物に効果があるとわかったが、共通点が不明だったため、今年はよりくわしく実験した。

内容

昨年効果があるとわかった植物と共通点をもつ26種類の植物を、マリーゴールドのとなりに植えて、毎日観察した。そして、1日目、1週間後、2週間後にはスクラッチ(プログラムのアプリ)を用いて作ったプログラムで印をつけた葉の面積をはかった(図1参照)。また、1日目から1週間後、1週間後から2週間後で葉が何%減ったか計算した。その結果、「ミント」「五色トウガラシ」「ヘンルーダ」に効果があることがわかった。それらには、強い匂いがするという共通点があることもわかった。



(図1)

まとめや感想

強い匂いがナメクジを遠ざけて、マリーゴールドを守ってくれたのではないと思われる。毎朝の観察と計算が大変だったけれど、昨年もった疑問を解決できてよかった。